



# 平和首長会議ニュース

2021年3月 / 第135号

## 平和首長会議加盟都市数

165 各国・地域 8,019 自治体

**加盟都市数 10,000 都市を**

**目指しています！**

日本国内加盟自治体数：1,734

(2021年3月1日現在)

平和首長会議の最新ニュースはこちらでチェック！

ウェブサイト:

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/index.html>

フェイスブック:

<https://www.facebook.com/mayorsforpeace>

ツイッター:

<https://twitter.com/Mayors4Peace>

「いいね！」をお待ちしています。

### <<今号の内容>>

- ◆英国政府の核弾頭保有数の上限引上げ方針の表明に対し会長がコメントを発表しました
- ◆加盟都市の活動紹介
- ◆子どもたちによる“平和なまち”絵画コンテスト 2020 — 各地で表彰式が行われました
- ◆平和首長会議の事務局担当課が変わります
- ◆平和首長会議加盟自治体数: 165 各国・地域 8,019 自治体
- ◆平和首長会議行動計画に掲げる取組の実施にご協力ください
- ◆平和を希求する心を育てる取組の好事例を募集しています
- ◆被爆樹木二世の苗木の配付事業のご案内
- ◆ヒロシマ発平和関連ニュース(中国新聞社ヒロシマ平和メディアセンター提供記事)

## ■英国政府の核弾頭保有数の上限引上げ方針の表明に対し会長がコメントを発表しました

3月16日、英国政府が安全保障政策を包括的に見直す「統合レビュー」を発表し、その中で保有する核弾頭の上限数を4割引き上げる方針を表明しました。これに対し、平和首長会議の松井会長(広島市長)は、世界165か国・地域の8,019の加盟都市で構成する平和都市のネットワークの代表として、大きな懸念を表明し、英国政府に核兵器のない世界の実現に向けて努力するよう強く求めるコメントを発表しました。



英国政府による核弾頭保有数の上限引上げ方針の表明に対する会長コメント

🔗 会長コメント(原文):

[http://www.mayorsforpeace.org/english/statements/calling/210318\\_statement\\_en.pdf](http://www.mayorsforpeace.org/english/statements/calling/210318_statement_en.pdf)

🔗 会長コメント(日本語訳):

[http://www.mayorsforpeace.org/jp/statements/calling/210318\\_statement\\_jp.pdf](http://www.mayorsforpeace.org/jp/statements/calling/210318_statement_jp.pdf)

平和首長会議は、今後も加盟都市相互の緊密な連帯を通じて、国連・各国政府に対し核兵器廃絶の実現に向けた要請を行っていきます。

=====  
**■加盟都市の活動紹介**  
=====

● **広島県広島市**

広島市では昨年度から、青少年が平和記念公園を訪れる外国人に対して被爆の実相を英語で伝えるボランティアガイドをユースピースボランティアとして育成し、その活動を支援しています。

今年度、公募により決定した高校生・大学生26人は、7回の事前研修会を受講し、平和記念公園を英語で案内するために必要な知識やスキルを学びました。

新型コロナウイルスの感染拡大により、外国人観光客をガイドする活動ができないため、この度、原爆死没者慰霊碑や原爆ドームなど、平和記念公園内の10か所を英語で紹介する動画を作成しました。動画は完成次第、平和首長会議ウェブサイトの[加盟都市の活動ページ](#)に掲載する予定です。広島市では、被爆者の思いを受け継ぎ、平和について考え、発信することのできる青少年の育成に今後も力を入れて取り組んでいきます。



**<<貴自治体の平和活動の情報をお知らせください>>**

平和首長会議事務局では、行動計画に盛り込まれている平和教育や平和文化等に関する行事等の情報を募集しています。平和首長会議ウェブサイトの「加盟都市の活動」コーナーでご紹介します。特に、次代の平和活動を担う青少年の育成に関する事業や「平和文化」の振興に寄与する活動について、ご報告いただけますと幸いです。

行事等のタイトル、英語版の有無、リンク先等の詳細を、次のアドレスにご連絡ください。

Email: [mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp](mailto:mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp)

=====  
**■子どもたちによる“平和なまち”絵画コンテスト2020 — 各地で表彰式が行われました**  
=====

平和首長会議では、加盟都市における平和教育の更なる充実を図るため、2018年から全加盟都市の子どもたちを対象とした“平和なまち”絵画コンテストを実施しています。

2020年のコンテストでは、世界19か国99都市に寄せられた3,122作品のうち466作品が平和首長会議事務局に送られ、その中から12点の入賞作品が選ばれました。そしてこの度、入賞を記念して加盟都市の市長が入賞者に賞状と記念品を授与する表彰式が各地で行われました。

このコンテストが子どもたちにとって絵の制作を通して平和について考えるきっかけとなることを願っています。2021年も同コンテストを実施する予定ですので、是非ご参加ください。



長崎県諫早市



ドイツ・ヘルツォーゲンアウラハ市



東京都国分寺市



秋田県秋田市

 入賞作品はこちら(平和首長会議ウェブサイト):

[http://www.mayorsforpeace.org/jp/vision/initiatives/2020\\_Art\\_Competition\\_result.html](http://www.mayorsforpeace.org/jp/vision/initiatives/2020_Art_Competition_result.html)

=====  
**■平和首長会議の事務局担当課が変わります**  
 =====

**組織改正に伴い、2021年4月1日から平和首長会議の事務局担当課が変わります。**

(3月31日まで)

(4月1日から)

【国内加盟都市担当】

**平和連帯推進課**

TEL：(082) 242-8872

FAX：(082) 242-7452

E-mail：rentai@pcf.city.hiroshima.jp

【海外加盟都市担当】

**平和首長会議・2020ビジョン推進課**

TEL：(082) 242-7821

FAX：(082) 242-7452

E-mail：mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp



【平和首長会議に係る業務全般担当】

**平和首長会議運営課**

TEL：(082) 242-7821

FAX：(082) 242-7452

E-mail：mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp

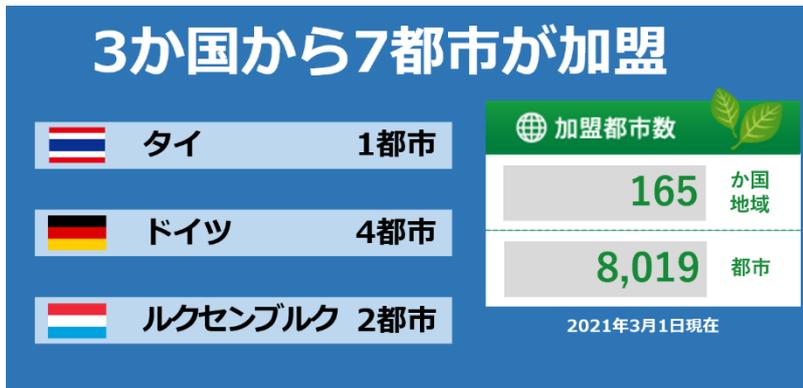
組織改正に伴い、上記のとおり2021年4月1日から平和首長会議の事務局担当課が変わります。国内加盟都市に係るお問い合わせについては、4月以降は平和首長会議運営課にご連絡くださいますようお願いいたします。

=====  
**■平和首長会議加盟自治体数: 165 か国・地域 8,019 自治体**  
 =====

3月1日付で、7自治体が加盟し、加盟自治体数は8,019となりました。加盟促進に関する皆様のご協力から感謝申し上げます。新たに加盟した国・地域と内訳は以下のとおりです。

国名	新規加盟都市数	合計	備考
タイ	1	17	昨年11月の小泉事務総長のラーピセートパン駐日大使訪問をきっかけとした同国の外務省の呼び掛けにより加盟。
ドイツ	4	709	副会長都市及びリーダー都市のハノーバー市の呼び掛けにより加盟。
ルクセンブルク	2	58	同国から2か月連続の加盟。

昨年10月・11月に小泉事務総長が都内にある計8か国の駐日大使館を訪問し、各国内の未加盟都市に対する加盟呼び掛けへの協力を要請しました(関連記事1・記事2)。これを受け、各大使館が本国の外務省や自治体組織等に対し、加盟呼び掛けの協力依頼を行ったところ、先月はアルゼンチンから1都市、ニュージーランドから3都市がそれぞれ加盟し、今月はタイから1都市が加盟しました。事務総長による大使館訪問をきっかけとした加盟はこれで5都市となります。新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら、引き続き大使館への協力依頼を行う予定です。



加盟都市数**10,000都市**を目指しています！ 

 3月1日付新規加盟自治体一覧(PDF)  
[http://www.mayorsforpeace.org/data/03\\_newmembers/2021/newmembers2103.jp.pdf](http://www.mayorsforpeace.org/data/03_newmembers/2021/newmembers2103.jp.pdf)

 加盟都市数一覧(国・地域別) (PDF)  
[http://www.mayorsforpeace.org/data/01\\_monthly\\_updating/07\\_membership\\_by\\_country.jp.pdf](http://www.mayorsforpeace.org/data/01_monthly_updating/07_membership_by_country.jp.pdf)

=====

**■平和首長会議行動計画に掲げる取組の実施にご協力ください**

=====

2017年8月に長崎市で開催された第9回平和首長会議総会において、「平和首長会議行動計画(2017年-2020年)※」が策定されました。この行動計画に掲げられた、世界恒久平和の実現に向けた国際世論を醸成・拡大するための取組の推進にご協力ください。

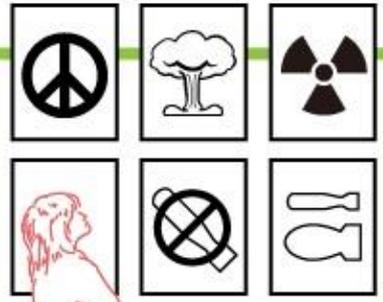
※次期行動計画は、新型コロナウイルスの感染拡大により2021年8月を目途に延期となった第10回平和首長会議総会で策定する予定です。現行の行動計画は、それまで暫定的に終期を延長することとし、取組を継続します。

 「平和首長会議行動計画」(平和首長会議ウェブサイト)(PDF) :  
[http://www.mayorsforpeace.org/jp/conferences/general/data/9th\\_gc/9th\\_gc\\_Action\\_Plan.jp.pdf](http://www.mayorsforpeace.org/jp/conferences/general/data/9th_gc/9th_gc_Action_Plan.jp.pdf)

 行動計画に基づく取組(平和首長会議ウェブサイト) :  
<http://www.mayorsforpeace.org/jp/vision/initiatives.html>



**「核兵器禁止条約」の  
早期締結を求める署名活動に  
取り組んでください**



**平和首長会議原爆ポスター展を  
開催しましょう**



**「広島・長崎講座」の普及に  
ご協力ください**

=====  
**■平和を希求する心を育てる取組の好事例を募集しています**  
=====

平和首長会議事務局では、自治体、学校、NGO等、様々な実施主体による平和教育の取組事例を「平和首長会議ニュース」やウェブサイトで紹介することにより、そうした活動の広がりを促進していくため、各加盟都市において実施されている平和を希求する心を育てる取組の好事例を募集しています。

これまでにお寄せいただいた取組事例をウェブサイトに掲載しています。他都市の事例を参考にして、より多くの都市に平和教育の取組を広げていただければ幸いです。

 平和を希求する心を育てる取組の好事例の紹介コーナー(平和首長会議ウェブサイト):

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/vision/initiatives.html#section10>

また、事例募集は引き続き行っておりますので、随時情報提供をお願いいたします。いただいた取組事例は随時ウェブサイトでご紹介する予定です。

▼書類提出・問い合わせ先:

Email: [rentai@pcf.city.hiroshima.jp](mailto:rentai@pcf.city.hiroshima.jp)

TEL:082-242-8872 FAX: 082-242-7452

=====  
**■被爆樹木二世の苗木の配付事業のご案内**  
=====

平和首長会議では、第9回総会において策定された行動計画に沿った取組として、被爆樹木二世の苗木の配付を行っています。小・中学校の平和学習での活用や公共施設の改修にあわせた記念植樹など、平和のシンボルである被爆樹木二世の育成を通じて、市民の平和意識の醸成に取り組んでいただきますよう、ご検討をお願いします。

被爆樹木二世の苗木の配付を希望される場合、所定の申請書をEメール又はFAXにて事務局までお送りください。

※この事業は、通年で行っているため特に申請期限はありません。また、来年度以降も継続して実施しますので、来年度以降の苗木の受け入れについても、是非ご検討いただければ幸いです。

▼Email: [rentai@pcf.city.hiroshima.jp](mailto:rentai@pcf.city.hiroshima.jp)

▼TEL: 082-242-8872 FAX: 082-242-7452



被爆樹木二世の苗木の配付申請書、事業紹介パンフレット印刷用データ等のダウンロード(平和首長会議ウェブサイト):

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/vision/initiatives.html#section04>



=====  
**■ヒロシマ発平和関連ニュース（連載第77回）**

[中国新聞社ヒロシマ平和メディアセンター提供記事]  
=====

東日本大震災と東京電力福島第一原発事故から、3月11日で10年となりました。広島でも、市民や被災後に避難してきた人たちが震災が発生した時刻の午後2時46分に手を合わせました。夕方には市民団体が原爆ドーム対岸の元安川親水テラスに集まり、紙灯笼で「3・11」と照らし出しながら犠牲者を追悼しました。

当時、津波で変わり果てた地域の姿を見て、そして福島ではまたも核災害が日本で起きた事実を知り、原爆に遭った当時に引き戻されるような思いに駆られた被爆者は少なくありませんでした。

いったん暴走すると、最新の科学技術でも人間の手に負えなくなる、と改めて痛感したのが原発事故でした。縮小されたとはいえ原発の周辺に帰還困難区域が残っていることや、廃炉のあまりに長い過程などを考えても、10年という歳月を「区切り」「節目」と言うことはとてもできません。「核」を巡る負の教訓を、どのように次世代に受け継いでいくべきでしょうか。被爆地に住む私たちにとっての重い課題です。

関連記事は次のアドレスで読めます。

ヒバクシャ医療 貢献の30年 HICARE 研修 37カ国・地域に広がる

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=103508>

似島に平和資料館 戦争遺構の資料を保存・展示「学びを深める場に」住民有志「ガイドの会」4月にも開館

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=103666>

[考 fromヒロシマ]「どこにいても被爆者」奔走

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=103699>

サーローさん映画 反響呼ぶ 4月から全国各地で公開

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=103724>

二重被爆伝える「原爆の絵」広島の資料館 所蔵5000枚で唯一

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=103798>

祈り・誓い 離れても 広島県坂に避難の渡部さん 古里思い「葛藤の10年」

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=104025>

\*\*\*このメールマガジンに関するご意見、お問合せ等は下記までご連絡ください\*\*\*

**平和首長会議事務局**

〒730-0811 広島市中区中島町 1-5

(公財)広島平和文化センター 平和首長会議・2020ビジョン推進課

TEL: 082-242-7821 FAX: 082-242-7452

Email: [mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp](mailto:mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp)

平和首長会議メールマガジンの最新号やバックナンバーは、次のアドレスからご覧いただけます。

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/statements/newsflash.html>

**【平和首長会議公式SNSアカウント】**

〈ツイッター〉 

<https://twitter.com/Mayors4Peace>



〈フェイスブック〉 

<https://www.facebook.com/mayorsforpeace>



フォロー、拡散、「いいね」、コメントをお願いします！